

水道工事について

～安心・安全な水道水を安定的にお届けするために～

私たちがいつも利用している水は、ダムや河川を水源地とし浄水場できれいにし、各家庭に届けられます。そして、その過程で欠かせないのが水の通り道である水道管です。とても大切な水道管ですが、道路の下に埋められているため、普段目にすることはありません。

那覇市の水道管

那覇市の水道管は、本土復帰後の水需要の増加に対して整備してきた結果、現在ではおよそ800kmにもなっています。800kmというと、那覇市から熊本市までが約787kmなので、その距離とほぼ同じ距離になります。

そんな長い距離に及ぶ水道管を常に安定した状態で維持し、安全な水を供給できるようにすることは上下水道局の大切な仕事の一つです。

水道工事の目的

水道工事は様々な目的で行われますが、その一つにまちの再開発や道路整備事業によって新しい道路をつくる際に、水道管もあたらしく布設する工事があります。

また、いつでも安全な水を供給することを目的に、既存の水道管を掘り起こして行われる工事もあります。

水道管の取り替え工事

布設してから年数が経ち古くなった水道管はさびた箇所から水が漏れたりする恐れがあるため、そのようなことが起こらないよう、積極的に水道管の取り替えを進めています。

そして現在では、新しい管への取り替えの際には、地震などの災害に強い耐震管を使用するなど、水道施設の耐震化を推し進めています。



(写真1) 工事のため穴を掘っているところ



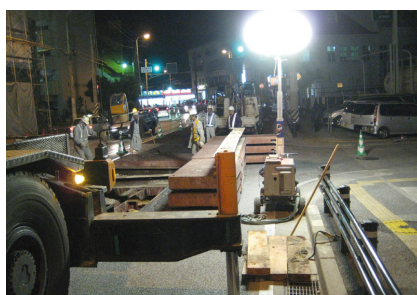
(写真2) 水道管の布設状況



(写真3) 工事が終わり、舗装しているところ



(写真4) 夜間工事中



(写真5) 覆工板を外し、工事を始めるところ



(写真6) 水道管を継いでいるところ

このように、水道工事は市内のあちらこちらで計画的に行われています。

工事期間中は、断水や交通規制など、みなさまにご迷惑をかけることもありますが、いつでも安心して利用できる水道を目指して行われていることをご理解いただき、市民のみなさまのご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ】 工務課：941-7807